

クリス・ウィッカム客員選定記念講演会

ロバとインド洋 ——海上交易と地域経済

*The Donkey and the Indian Ocean:
Maritime Trade and Regional Economies, 900-1600*

900～1600年

聴講無料・事前申込制

会場とオンラインにて
同時開催

英語講演・同時通訳付き

2026

3

THU

19

15:30～17:30

講師

クリス・ウィッカム (日本学士院客員)



会場

日本学士院会館

〒110-0007 東京都台東区上野公園7-32

定員

会場150名 (先着順)

オンライン500名 (先着順)

申込方法

会場150名 (先着順) 場所／日本学士院会館 (東京・上野)

オンライン500名 (先着順)



会場参加



オンライン参加

※申込方法の詳細は裏面をご覧ください。

ロバとインド洋 ——海上交易と地域経済 900~1600年

The Donkey and the Indian Ocean: Maritime Trade and Regional Economies, 900-1600

日本学士院では、わが国における学術の発達に関し、特別に功労のあった外国人研究者を日本学士院客員として選定しております。このたび、クリス・ウィッカム教授を本院客員に選定したことを記念し、講演会を開催いたします。

講 師 ク里斯・ウィッカム

現職：英国学士院会員、オックスフォード大学オール・ソールズ学寮チエーレ講座引退教授
専門：中世初期ヨーロッパ史

司 会 斎藤 修 会員（日本学士院会員）

講演要旨：

西暦1000年前後、ユーラシアの各地——とくに地中海、インド洋、中国およびその周辺の海域——において、海上交易が大幅に増加しました。この傾向はその後の数世紀にわたり各地で続きました。とりわけ重要であったのは、交易の対象が奢侈品ではなく、真に複雑な経済的結びつきの基礎となる亜麻布や鉄のような大量消費財であったことでした。

しかし、こうした大量消費財の海上交易は地域経済にどれほどのインパクトを与えたのでしょうか。「それほどではない」というのが回答です。どの地域においても、地域経済は国際取引に依存しておらず、全体として見れば国際取引は経済システムのごく一部でしかありませんでした。

本講演は、幾つかの事例研究を通して地中海から、インド洋、そして太平洋地域における、海上交易と内陸交易との比重がどのようにあったかをより詳しく検討しようとするものです。

申込方法

1. 会場 定員150名・先着順・3月18日（水）申込締め切り

会場での参加をご希望の方は下記URLよりお申込みください。チラシ表面のQRコードもご利用ください。
<https://forms.office.com/r/akhAbgCYFv>

2. オンライン 定員500名・先着順・3月18日（水）申込締め切り

下記URLよりお申込みください。チラシ表面のQRコードもご利用ください。
https://zoom.us/webinar/register/WN_Zfb7yPhUTUqCFXldkuJnJw

会場案内図



※車での来場はご遠慮ください。

- JR上野駅公園口から徒歩3分
- 京成上野駅から徒歩8分
- 東京メトロ上野駅から徒歩8分



問合せ先

日本学士院事務室 〒110-0007 東京都台東区上野公園7-32 TEL: 03-3822-2101